令和元年度清水町いきいきふるさとづくり

寄　附　報　告　書

令和元年度の寄附概要

『清水町いきいきふるさとづくり寄附条例』の制定から、１２年目となる令和元年度は、5,475 件総額で 83,721,000 円の寄附をいただきました。

第九のまちづくり事業	257 件	3,384,000 円
アイスホッケーのまちづくり事業	264 件	4,728,000 円
次代を担う子どもたちの健全育成事業	1,639 件	23,592,000 円
森と水・景観の保全事業	991 件	14,593,000 円
花で彩るまちづくり事業	53 件	740,000 円
人口減少対策支援事業	264 件	5,504,000 円
いきいきふるさとづくり寄附推進事業	105 件	1,578,000 円
指定なし	1,902 件	29,602,000 円
合計	5,475 件	83,721,000 円

また、平成２０年度の寄附受付開始からの累計額は以下のとおりです。

第九のまちづくり事業	1,371 件	19,487,000 円
アイスホッケーのまちづくり事業	1,087 件	27,569,000 円
次代を担う子どもたちの健全育成事業	6,829 件	101,490,816 円
森と水・景観の保全事業	4,032 件	58,638,000 円
花で彩るまちづくり事業	370 件	4,842,158 円
人口減少対策支援事業	264 件	5,504,000 円
いきいきふるさとづくり寄附推進事業	105 件	1,578,000 円
指定なし	8,384 件	138,609,790 円
合計	22,442 件	357,718,764 円

令和元年度基金を活用した事業

～第九のまちづくり事業～

◆清水町第九文化継承事業報償費　200,000 円

第九文化を継承するため、展示会やミニコンサート等の事業展開に活用しています。令和元年度は清水中学校・御影中学校・清水高校の生徒を対象に「学校合唱ワークショップ」として、声楽家を招いての指導を受けることができました。生徒たちは合唱時の姿勢や声の緩急のつけ方など本格的な学びを得ることができ、次の時代をつくっていく子どもたちへの第九文化の継承に繋がりました。

～次代を担う子どもたちの健全育成事業～

◆乳幼児等医療費・予防接種費　17,300,000 円

子どもが安心して医療を受けられるように、18 歳までの子どもにかかる医療費（保険診療分のみ）や BCG・水痘・B 型肝炎など乳幼児の定期予防接種費用に活用しています。

◆不妊不育症治療助成費　1,300,000 円

不妊治療等にかかる費用に活用しています。

◆部活動等送迎事業委託料　600,000 円

部活動および少年団活動において、清水・御影間の送迎が必要な子どもたちに対し、送迎バスを運行する費用に活用しています。令和元年度は延べ８１１名が利用し、児童生徒の部活動等の選択肢を増やすとともに、スポーツの楽しさや喜びを味わい、学校生活に豊かさをもたらす環境を作ることができました。

～人口減少対策支援事業～

◆移住定住促進費　8,300,000 円

移住者の定住を促すため、賃貸住宅の家賃や建設・リフォーム費用に活用しています。令和元年度は、移住者賃貸住宅家賃奨励金４件、定住促進賃貸住宅建設補助金１件、定住促進賃貸住宅リフォーム補助金５件の申請を受付けることができました。

◆結婚少子化対策費　1,100,000 円

結婚対策雑誌（清水男子図鑑）の発刊に活用しています。平成３０年度から、清水町の人口減少対策として始まった「コイノヨカンプロジェクト」。令和元年度も清水町の独身男女の背中を後押しするため、清水男子図鑑第２弾となる「旅する清水編」を発刊しました。第２弾は清水男子の素の表情にスポットをあてています。図鑑内の QR コードを読み取ることで、清水男子たちの雰囲気を感じられる新たな動画コンテンツも加わりました。今後も「堅苦しくなく気軽に出会えるいつもの場所」をコンセプトとした「集える（出会える）場所」の創造を目指して参ります。

～いきいきふるさとづくり寄附推進事業～

◆いきいきふるさとづくり寄附報償費　30,000,000 円

ふるさと納税返礼品調達や発送、返礼品拡充等に要する費用に活用しています。

基金を活用して行う事業

基金を活用して行う事業として、清水町では７つの事業を挙げています。ふるさと寄附を通して積み立てた基金は、寄附者の皆様の指定する次の事業に活用させて頂きます。

(1) 第九のまちづくり事業

第九によるまちづくりの文化は、昭和 55 年から現代に至るまで受け継がれてきた本町の伝統です。演奏会や合唱祭の開催、展示会の開催、からくり時計の維持など、第九に関連する事業に活用します。

(2) アイスホッケーのまちづくり事業

アイスホッケーによる青少年の育成や異世代の交流は、本町のまちづくりの特徴です。幼児、小中学生、高校生、一般のチームの育成強化や各種大会の開催、出場への支援などに活用します。

(3) 次代を担う子どもたちの健全育成事業

子どもたちが心身ともにいきいきと学び、遊べる環境づくりや、地域全体で育てていく環境づくりを行います。具体的には、少人数学級の推進、児童図書の充実、放課後子どもプランの実践、地域の見守り活動の支援、子育て支援事業の充実などに活用します。

(4) 森と水・景観の保全事業

日本の食糧基地である十勝・清水町での安全で安心な農業の推進や、本町の森やきれいな水を守る活動を行います。きれいな水を守る環境の保全、クリーン農業の推進、桜並木や農村風景の維持保存、町内の遺産的価値のあるものの発掘と維持保全などに活用します。

(5) 花で彩るまちづくり事業

町内を花で飾り、来町する方々へのおもてなしの心を表現します。具体的には、シーニックバイウェイ「十勝平野・山麓ルート」沿線への植栽や、町内各所の花壇の整備、公共空間への植栽などに活用します。

(6) 人口減少対策支援事業

本町では少子高齢化が急速に進み、人口は 9,500 人を切りました。積極的に外から人を呼び込むため、移住者への支援、定住対策、結婚対策事業などに活用します。

(7) いきいきふるさとづくり寄附推進事業

清水町の魅力を全国の方に知っていただけるよう、新たな特産品の発掘などを通した、ふるさと納税返礼品の拡充等に活用します。

清水町いきいきふるさとづくり寄附
今後の展開について

令和元年は、清水町に台風災害があった平成 28 年の 8,457 万円に迫る 8,372 万円のご寄附を賜りました。返礼品を提供いただく事業者も少しずつではありますが増加傾向にあり、返礼品の品揃えも増えてきております。

令和２年は、かねてより多くの方にご要望をいただいていた「楽天ふるさと納税」を公開すべく準備しております。また、清水町の魅力を多くの方に知っていただけるよう、美味しい産品や体験型コンテンツをふるさと納税返礼品として採用し、清水町ふるさと納税返礼品の拡充を図って参りたいと考えております。

また、お申込みやお問い合わせの際に、応援のお言葉を頂きありがとうございます。「清水町出身なので応援したい！」「これからも、個性光る美味しさをたくさん発信してください。」など、心温まる応援メッセージに日々励まされております。皆様からのご支援を本町の発展に繋げられるよう、基金の活用方法に関してあらためて力を入れて取り組んで参ります。

ＱＲコードリーダーをお持ちの方は、下記のＱＲコードから読み取ると清水町地域ページに移動できます。インターネット環境をお持ちでない方は下記までご連絡ください。

ふるさと納税総合サイト
ふるさとチョイス
北海道清水町
お礼の品一覧ページはこちら

北海道清水町役場　企画課　統計企画係
〒089-0192　北海道上川郡清水町４条２丁目２番地
TEL 0156-62-2114　FAX 0156-62-5116
E-mail　：　ki-furusato@town.shimizu.hokkaido.jp
清水町ＨＰ：http://www.town.shimizu.hokkaido.jp/

平成 30 年６月より、本町での新たな取り組みとして「清水町公式 Facebook」を開設致しました。ふるさと納税の特産品紹介や本町でのイベント情報など、まちづくりに関わる事柄を載せています。懐かしの故郷の今の様子や、変わりゆく景色などをお楽しみ頂けると思います。リアルタイムな清水町の姿を、是非一度ご覧ください。

「清水町公式 Facebook」へは、下記のＱＲコードを読み取るとページへ移動できます。

左のＱＲコードからページへ移動します

北海道清水町 で検索

【町公式ホームページはこちら】
http://www.town.shimizu.hokkaido.jp

清い水が流れる町清水町

発行日　2020 年 8 月 3 日
北海道清水町企画課統計企画係